

平成 21 年度

# 編入学生募集要項

〔編入学案内〕  
〔出願書類添付〕

願書受付期間	平成20年8月1日(金)～8月6日(水)
検査日	平成20年8月29日(金)
合格発表日	平成20年9月3日(水)

国 立

大分工業高等専門学校

Oita National College of Technology

〒870-0152 大分市大字牧 1666 番地

電話 (097) 552-6359 (学生課教育支援係)

FAX (097) 552-6440 (学 生 課)

ホームページ <http://www.oita-ct.ac.jp>

E-mail [kshien@oita-ct.ac.jp](mailto:kshien@oita-ct.ac.jp)

## 編入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本校が求める生徒像は、次のとおりです。

- ①本校の学習・教育目標を達成する意欲のある生徒
- ②総合的に学力の高い生徒
- ③実験や「ものづくり」に興味のある生徒
- ④数学基礎力のある生徒
- ⑤専門基礎力のある生徒

# 平成21年度大分工業高等専門学校編入学生募集要項

## 1 編入学を実施する学科・募集人員及び編入学年

学 科	募集人員	編入学年
機 械 工 学 科	若 干 名	第 4 学 年
電 気 電 子 工 学 科		
制 御 情 報 工 学 科		
都 市 シ ス テ ム 工 学 科		

## 2 出 願 資 格

次の各号に掲げる者で、出身学校長が本校の教育に適するものと認めて推薦する者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者で下記 3 志望学科の条件を満たす者
- (2) 平成21年3月31日までに前号に該当する見込みの者

## 3 志 望 学 科

志望学科は出身校における所属学科と同系であること。

同系とは、機 械 工 学 科……………機械科及び機械系の科

電気電子工学科……………電気科、情報電子科、電子科、その他の工業系で電気・電子・情報系の科

制御情報工学科……………情報電子科、電子科、電気科、その他の工業系で情報・電気系の科

都市システム工学科……………土木科、農業土木科、造園土木科、建築科、建設科等

## 4 願書受付期間

平成20年8月1日（金）から平成20年8月6日（水）まで。

受付時間は午前9時から午後4時まで。郵送の場合は8月6日（水）午後4時までに必着のこと。

## 5 出 願 手 続

### (1) 出願書類提出先

編入学志願者は、次の書類等を取りまとめ、出身学校長（卒業見込みの者については、在学する学校長。以下同じ）を経て、大分工業高等専門学校学生課教育支援係（〒870-0152 大分市大字牧1666番地）に提出すること。

なお、郵送の場合は書留とし、封筒の表に「編入学願書在中」と朱書すること。

### (2) 提出書類等

出願に必要な書類等は、次のとおりとする。

出願書類等	摘 要
(a) 編入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
(b) 推 薦 書	本校所定の用紙に出身学校長が記入作成したもの。
(c) 調 査 書	出身校所定の用紙に出身学校長が記入作成したもの。
(d) 卒業証明書 又は 卒業見込証明書	出身校所定のもの。
(e) 写真 (1 枚)	平成20年7月以降に撮影した上半身正面向き脱帽 (大きさ縦6cm、横5.5cm) の写真を、編入学願書の所定の台紙に貼ること。
(f) 入学検定料	入学検定料 (16,500円) は、「振込依頼書」により、最寄りの銀行で振込み、「振込金受付証明書」を提出のこと (入金確認のため)。
(g) 返信用封筒 (1 枚) (受験票返送用)	郵便番号と自己のあて名を明記して、80円切手 (速達希望の場合は、別に270円切手) を貼付すること。封筒は定形のものを使用すること。 ただし、願書を持参する場合は不要。
(h) あて名票	合格通知書等を発送する際使用するもので、本校所定の用紙 (2 通分) に、住所、氏名等を記入すること。

### (3) 受験票

願書を受け付けた後、志願者に受験票を交付する。

[留意事項]

1. 提出書類の用紙 (募集要項) は本校学生課教育支援係で受け取ること。

なお、郵送希望者は、郵送先及び郵便番号を記入したうえ、部数に応じて下記金額の切手 (速達希望の場合は、別に270円切手) を貼った定型外封筒 (角2号) を同封して申し込むこと。

募 集 要 項	1 部	2 部	3 部
切 手	140円	240円	390円

2. 複数の志願者がある場合は、出身学校長が一括して申し込むこと。
3. 願書提出後は、記載事項の変更は認めない。
4. 受理した書類及び入学検定料は返却しない。
5. 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を横線で抹消押印し、訂正事項を記入すること。記載事項を削ったもの及び訂正押印のないものは、受け付けない。

## 6 選考方法

学力検査、調査書及び面接の結果を総合して選考する。

### (1) 学力検査項目

検査科目は下記に示す一般科目及び志望学科が指定する専門科目とする。

一般科目

数 学

外国語

専門科目

学科 \ 科目	専 門 科 目	
	専 門 1	専 門 2
機 械 工 学 科	専 門 科 目 I	専 門 科 目 II
電 気 電 子 工 学 科		
制 御 情 報 工 学 科		
都 市 シ ス テ ム 工 学 科		

### (2) 出題範囲

一般科目 (各学科共通)

数 学

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学B (数列、ベクトル)

外 国 語

英語Ⅰ、英語Ⅱ

専門科目

○機械工学科

専門科目Ⅰ

機械工作

機械材料 (材料の機械的性質)

各種の工作法 (鋳造、鍛造、塑性加工、溶接、切断、切削加工、研削加工)

工業量の測定と計測機器

製 図

製図の基礎

専門科目Ⅱ

機械設計

機械に働く力 (力のつりあい、重心、力と運動、仕事、エネルギー、動力)

材料の強さ (引張・曲げ・ねじりの応力と変形、せん断力図と曲げモーメント図)

○電気電子工学科

専門科目Ⅰ

電気基礎の中から直流回路、磁気と静電気

専門科目Ⅱ

電気基礎の中から交流回路、電気計測、各種の波形

○制御情報工学科

専門科目Ⅰ

情報技術基礎

産業社会と情報技術（情報のモラルと管理）

プログラミング（流れ図、基本的なプログラミング(CまたはBASICより1つ選択)）

ハードウェア（論理回路、処理装置の構成と動作、周辺装置）

マルチメディア・制御・通信（データ通信とネットワーク）

専門科目Ⅱ

電気基礎

直流回路、磁気と静電気、交流回路（三相交流を除く）

○都市システム工学科

専門科目Ⅰ

土木基礎力学（土木構造力学の基礎）あるいは建築構造設計

土木構造物と力、静定構造物の計算、材料の強さと部材の設計

構造物に働く力、静定構造物、部材に関する力学

専門科目Ⅱ

測 量

測量の基礎、平面の測量、高低の測量

(3) 学力検査、面接日時、検査場及び集合時刻等

(a) 学力検査、面接日時

	時 間	科 目
平成20年8月29日（金）	9：00～10：20	専 門 1
	10：40～12：00	専 門 2
	12：00～12：50	昼 食
	12：50～13：50	外 国 語
	14：05～15：05	数 学
	15：15～	面 接

(b) 検 査 場 大分工業高等専門学校

(c) 集合時刻 志願者は午前8時30分までに検査場に集合のこと。

(d) そ の 他 専門科目の受験では、関数電卓を持参すること。ただし、リセットできるものとする。

## 7 合格者発表

平成20年9月3日（水）午後2時、本校内正門横の掲示板に掲示するとともに本人に通知する。

# 編 入 学 案 内

## 1. 目 的

高等専門学校は、大学と同様の高等教育機関で、5年間の一貫教育により、深く専門の学芸を教授し、豊かな教養と高度な専門技術を身に付けた技術者を育成することを目的としています。

本校の編入学制度は、こうした高等専門学校設立の趣旨にそって、高等学校の卒業者にも等しく門戸を開こうとするものです。

## 2. 修業年限

第4学年に編入学し、修業年限は2年となります。

## 3. 学習・教育目標

本校は、「人間性に溢れ国際感覚を備え、探求心、創造性、表現能力を有する技術者の育成」を教育理念として掲げています。この教育理念を実現するために全学科を1つにした教育プログラム（教育プログラム名：システムデザイン工学プログラム）を設定しており、学習・教育目標として以下に示す5つの主目標とそれぞれを具体化した11のサブ目標を定めています。第4学年に編入した場合、本教育プログラムの履修対象者となります。

- (A) 愛の精神：世界平和に貢献できる技術者に必要な豊かな教養、自ら考える力、いつくしみの心を身につける
  - (A1) 自ら考える力を身につける
    - (1) 自然や人間の活動を地球的視点から多面的に考察するために必要な基礎知識を有すること
    - (2) 情報を収集し、論理的に自らの考えを構築することができること
    - (3) 事実と自らの考え、他者の考えと自らの考えとを区別できること
  - (A2) 技術者としての倫理を身につける
    - (1) 技術が社会や自然に及ぼす影響や効果を理解していること
    - (2) 技術者が社会に対して負っている責任について理解していること
- (B) 科学や工学の基礎：科学の粋を極める技術者に必要な数学、自然科学、情報技術、専門工学の基礎を身につける
  - (B1) 数学、自然科学の力を身につける
    - (1) 数学の基本的な問題が解けること
    - (2) 自然現象の本質を問う問題が解けること
  - (B2) 情報技術、専門工学の基礎を身につける
    - (1) 専門性に即して問題を掘り下げる上で土台となる情報技術と専門基礎知識があること
- (C) コミュニケーション能力：地域や国際舞台での活躍をめざして、多様な文化の理解とコミュニケーションできる力を身につける
  - (C1) 表現する力、ディスカッションする力を身につける
    - (1) 自ら表現したいことについて第三者が理解できるように明確に表現でき、そのテーマについて議論できること
  - (C2) 英語を用いてコミュニケーションできる力を身につける
    - (1) 英語で表現された文章を理解でき、英語による簡単なコミュニケーションができること

- (D) 技術者としてのセンス：創造的技術者としてのセンスを磨き、探究心、分析力、イメージ力を身につける
- (D 1) 探究心、分析力、イメージ力、デザイン能力を身につける
- (1) 技術的対象に対して、計測測定を行い、問題を分析することができること
  - (2) ものやシステムを創造するために結果をイメージして、その結果を得るための方法やシステムなどをデザインすることができること
  - (3) 問題を深く掘り下げる努力ができること
- (D 2) 協力して問題を解決する力を身につける
- (1) 問題をチームで解決する体験を得ること
  - (2) 問題解決を分担化し、自らの分担を見定めて行動できること
- (E) 専門工学の活用：専門工学の知識を修得してその相互関係性を理解し、これを活用する力を身につける
- (E 1) 専門工学の知識を獲得する
- (1) 自らの専門性に即して、一つの分野を深く掘り下げることのできる専門工学の知識があること
- (E 2) 工学の相互関連性を理解する
- (1) 技術が、ものやシステムの複雑なつながりによって成り立っていることを理解していること
  - (2) 自らの専門以外の一つ以上の分野について基礎的な知識を有していること
- (E 3) 専門分野における研究開発の体験を通して問題を発見し、解決する力を身につける
- (1) 自らの専門分野において、問題の所在と性質を見極め、その対処法あるいは解決法をデザインし、これを実行することができること

#### 4. 学科の概要及び育成すべき人材像

●**機械工学科**……機械工学は科学技術立国日本のものづくりを支える基盤の学問です。生活の回りにあるものは全て機械工学の技術を通して生産されたものといえます。機械工学で学ぶ技術としての学問は大きく分けて5つあります。それは、(1) 機械の動きを解析・制御する技術 (2) 材料をうまく利用する技術 (3) 加工や製作の技術 (4) 熱やエネルギーを利用する技術 (5) 水や空気の流れを利用する技術です。

これらを統合して社会に役立つものを設計・製作するのが機械工学です。本校の機械工学科では、これらの学問が実習や実験などの体験とともに身に付くように工夫され、頭と体の動くエンジニア育成に努めています。

また、技術の発達に対応するため、情報処理技術等の基礎工学に力を注ぐ一方、卒業研究での研究活動で問題解決能力や創造性を養う努力を行っています。近年の科学技術の発展は目覚しく、学校教育の追従を許さない状況にあります。本校機械工学科では、幅広い学問と豊富な実験実習で、最先端技術を含むどのような分野にも対応できる人材を育成しています。実践的かつ創造力に富み、個性と人間性豊かなオールマイティな技術者を育てるように心がけています。



●**電気電子工学科**……本校の教育理念および学習・教育目標に沿って、理解力、整理力、協調力、創造力、実践力などを高め、卒業後には、電力系統、電子、制御、通信、コンピュータなど、それぞれの専門分野で活躍できる専門技術者を育成します。

4年生では、専門の基礎である電磁気学、電気回路、応用数学、などを深く学ぶとともに、電気機器工学やデジタル回路、コンピュータ、通信工学などの専門教科も学びます。工学実験では、モータなどの性能を調べるグループ実験がある他、製作する喜びや協力する喜びを知ることがを目的に、ロボットの個人製作とグループ製作の両方を経験し、製作品の発表会を通して喜びを伝える喜びをも体験します。また、夏期休業中に企業等で現場体験をする実習も準備しています。

5年生では、パワーエレクトロニクス、制御工学、通信工学、情報理論、ネットワークアーキテクチャ、量子力学などの多くの教科の中から好きな科目を選択受講して、自身の専門性を深めることができます。

また教員の指導の下に、1つの専門テーマについて1年間をかけてじっくり取り組む卒業研究があります。

●**制御情報工学科**……制御情報工学科は近年の情報技術の発達に伴う情報関連技術者の養成という社会の要望にこたえるべくハード、ソフト両面の情報関連の分野で活躍できる人を育てます。3年までに学んだ数学や物理といった一般科目と情報や電気の基礎科目をもとにして4、5年で情報理論、アルゴリズムとデータ構造、プログラミング、通信プロトコル、ソフトウェア設計、電磁気学、電気回路、電子回路、デジタル回路などの専門科目を学びます。また、5年生の中心学習科目である卒業研究では、多彩な指導教員のもとで、セキュリティデバイス、画像処理、信号処理、遺伝的アルゴリズム、磁気センサによる疲労評価、形状記憶合金の応用等の研究テーマを選びそれぞれ学習します。そして、卒業後には急速な情報関連技術革新の推進力となりうるような技術者の育成を目指します。教科の中には実験や演習も多く、その中の一つのテーマとしてロボット製作など、ものづくりの要素も取り入れたカリキュラムとなっています。コンピュータのみに偏ることなく、技術立国日本の発展に寄与できるような柔軟な発想に富んだ技術者を養成します。

●**都市システム工学科**……土木工学は、最も基礎的な工学分野のひとつですが、人々が豊かに暮らすための基盤づくり、いわゆる社会資本の充実に取り組む学問です。

都市システム工学科においては、材料・構造・施工などを取り扱う「構造工学分野」、河川・水資源・港湾・海洋などを取り扱う「水工学分野」、土質・地盤などを取り扱う「地盤工学分野」、そして計画・環境・衛生・交通などを取り扱う「計画・環境工学分野」があり、幅広い分野の学問を対象としています。

土木工学の幅の広さは、対象とする事業の多様さばかりではなく、原論・計画・設計・施工・管理など、ソフトからハードまで、あるいは文科系から理科系まで、いろんな分野があります。このように、学生の個性に対応し、非常に幅の広い進路の選択が可能なのが都市システム工学科の特徴です。

また、卒業後に地域で郷土の開発に従事する技術者及び広く国内・海外でも活躍できる有能な技術者を養成することを目標としています。

## 5. 教育課程

教育課程は、一般科目（各学科共通）及び専門科目に分かれ、各学科ごとの授業科目、単位等は、別表のとおりです。

なお、編入学生は、第3学年までの単位は修得したものとし、第4・5学年の授業科目を履修します。

## 6. 課外活動

学生の自主的な活動を通して、楽しみながら学生生活を充実させ、豊かな人間性を育成するため学生全員で構成する「学生会」があります。

学生会は、学校の指導のもとにホームルームを基盤とする活動のほか、ほとんどの学生がそれぞれ好きなクラブや同好会に加入して、運動や文化活動に励んでいます。

**体育局**……野球・バレー・バスケット・サッカー・卓球・ソフトテニス・山岳・陸上・柔道・剣道・水泳・ラグビー・少林寺拳法・空手・バドミントン・テニス・弓道・ハンドボール(同好会)・自転車競技(同好会)

**文化局**……英語・軽音楽・写真・気象天文・囲碁将棋・吹奏楽・ボランティア・電子計算機・ロボット研究・文芸・茶道・化学・書道・美術・神楽(同好会)・

## 7. 編入学に要する経費

編入学の時に要する主な経費は、次のとおりです。

- |            |                                                                                      |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 入 学 料  | 84,600円                                                                              |
| (2) 授 業 料  | 前期分 117,300円 (年額234,600円)<br>上記の金額は予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。 |
| (3) 教科書代等  | 約25,000～30,000円 (学科によって異なる)                                                          |
| (4) 学生会入会金 | 1,000円                                                                               |
| (5) 学生会費   | 前期分4,250円 (年額8,500円)                                                                 |
| (6) 研修旅行費  | 約45,000円 (旅行時)                                                                       |
| (7) 同窓会入会金 | 10,000円 (5年時に納入)                                                                     |
| (8) そ の 他  | 20,000円                                                                              |

## 8. 入学料及び授業料の免除

### (1) 入学料について

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡又は風水害等の災害を受けた場合等の事情により納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の全額または半額を免除する制度があります。

また、経済的理由等で納付期限までに納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合は、徴収猶予を許可する制度があります。

### (2) 授業料について

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業が優秀と認められる学生に対して、所定の手続により審査のうえ授業料の全額または半額を免除する制度があります。

また、経済的理由等で納付期限までに納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合は、徴収猶予を許可する制度があります。

## 9. 奨学制度

日本学生支援機構の規定に基づき学業・人物ともに優れ、かつ、健康であって学資の支弁が困難と認められる者に対して、本人の申請に基づき選考のうえ奨学金が貸与されます。

第4学年の貸与月額は次のとおりです。

(平成20年度)

種 類	月 額	
第一種奨学金(無利子)	自 宅 通 学	45,000円
	自 宅 外 通 学	51,000円
第二種奨学金(有利子)	3万円、5万円、8万円、10万円の中から選択	

## 10. 学 寮

学寮は5棟あり内4棟が男子寮、1棟が女子寮で定員は男子寮240名、女子寮80名、計320名です。現在全学生の約25%がここで生活しています。遠くて通学できない学生、勉強やクラブ活動などに時間を有効に利用したい学生、寮生活を体験したい学生などが入寮しています。寮の各棟には洗濯機・乾燥機が設置されており、また共通部分として談話室等があります。冬にはスチーム暖房があります。女子寮は、平成11年4月に開寮し、とても美しく快適な寮として女子学生に好評を得ています。

寮は学校のすぐ前であって、男子寮は、おおむね学年ごとに分かれており、女子は第1寮に入寮、教員の指導のもとに寮生会役員が中心になって自主的に運営されています。

規律正しい生活の中で、お互いに助け合いながら友情を深めてゆくことはすばらしい人生経験となることでしょう。寮費は月額約36,000円（管理費、食費を含む）です。

## 11. 個人情報の取扱について

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価等入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## 12. 卒業後の進路

### (1) 就職

これまでに巣立っていった先輩たちは日本を担う産業界の最前線に進出しており、高い評価を受けています。最近の学科別の主な就職先を示します。

学 科 名	主 な 就 職 先
機 械 工 学 科	三菱重工業・新日本製鐵・日鉱金属・九州石油・大分LNG・昭和電工・大分ガス・出光興産・トヨタ自動車・日産自動車・本田技研工業・トヨタ車体・マツダE&T・日産テクノ・矢崎総業・日本たばこ産業・日本オーチスエレベータ・JAL航空機整備・JR九州・JR西日本・旭化成・東レ・京セラ・ニコン・リコー・東陶機器・三和酒類・大分キャノン・大分キャノンマテリアル・ソニーセミコンダクタ九州・三井ハイテック・石井工作研究所・デンケン・STKテクノロジー・NTEC大分・南日本造船・大分合同新聞社
電 気 電 子 工 学 科	九州電力・関西電力・中部電力・三菱重工業・大分LNG・大分瓦斯・昭和電工・九州石油・出光興産・NTTドコモ九州・NTTファシリティーズ・日本放送協会・トヨタ自動車・日産自動車・矢崎総業・ソニー・ソニーセミコンダクタ九州・花王・リコー・大分キャノン・デンケン・石井工作研究所・エスティケイテクノロジー・西日本電線・太平工業・JR九州・CTCテクノロジー・日本ソフト技研・新日鐵ソリューションズ・三菱電機ビルテクノサービス
制 御 情 報 工 学 科	大分キャノン・キャノンシステム&サポート・大分キャノンマテリアル・九州東芝エンジニアリング・日本テキサスインスツルメンツ・富士通九州システムエンジニアリング・富士通大分ソフトウェアラボラトリ・ソニーセミコンダクタ九州・行政システム九州・リコーテクノシステムズ・任天堂・富士通サポート&サービス・リコー・ニコン・アルパイン技研・コンピュータエンジニアリング・JAL航空機整備成田・本田技研・日本オーチスエレベータ・村田機械・JR九州・JR西日本・ソニー太陽・NSソリューションズ大分・京セラ・モバイルクリエイト・ザイナス・安川電機・大分合同新聞・三菱電機ビルテクノサービス
都 市 シ ス テ ム 工 学 科	JR九州・JR西日本・九鉄工業・ショーボンド建設・オリエンタル建設・富士ピーエス・小野田ケミコ・さとうベネック・菅組・梅林建設・松尾設計・九州建設コンサルタント・西日本コンサルタント・富士設計・協同エンジニアリング・大阪ガス・三菱重工業・国土交通省・西日本高速道路・大分県・大分市・別府市・佐伯市・中津市・福岡市・北九州市・厚生労働省

### (2) 進学

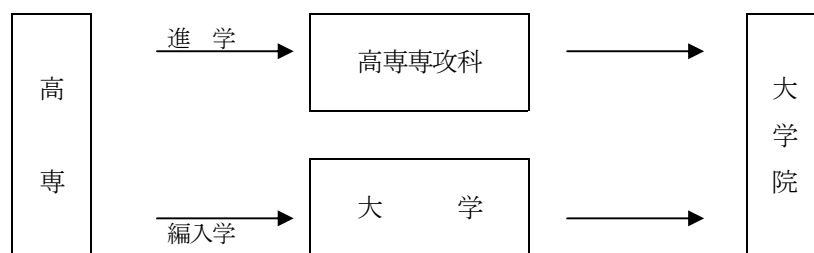
高専を卒業して高専専攻科に進学または大学工学部等の3年次に編入学する道が開かれています。

高専専攻科は、高専本科卒業後さらに2年間、より高度な実践的・研究開発型技術者を育成することを目的として高専に設置されています。大分高専では「機械・環境システム工学専攻（定員8名）」と「電気電子情報工学専攻（定員8名）」の2専攻を設置し、卒業生を受け入れています。（詳細は、教育支援係までお問い合わせください。）高専専攻科を修了後あるいは大学の学部を卒業後、自分の才能を伸ばしたい人は、さらに大学院コースに進むことができます。

編入学生を募集している主な大学を下に示します。本校からも毎年多数の者が編入学しています。成績優秀な学生に対しては推薦入学制度もあります。

**九州地区**……九州大・九州工大・熊本大・佐賀大・長崎大・大分大・宮崎大・鹿児島大・琉球大

**九州地区外**……北海道大・北海道教育大・室蘭工大・岩手大・秋田大・東北大・山形大・新潟大・群馬大・筑波大・茨城大・千葉大・東京大・東京工大・東京農工大・首都大学東京・東京海洋大・電気通信大・横浜国立大・山梨大・名古屋大・岐阜大・信州大・金沢大・名古屋工大・富山大・京都大・三重大・大阪大・神戸大・大阪府立大・和歌山大・岡山大・広島大・島根大・山口大・徳島大・愛媛大・長岡技術科学大・豊橋技術科学大など



別表  
(各学科共通)

一 般 科 目

平成18年度入学生から適用

授 業 科 目	単位数	学年別配当					備 考	
		1年	2年	3年	4年	5年		
必修科目	国 語 総 合	4	2	2				
	現 代 文	2			2			
	地 域 日 本 文 学	2				2		
	現 代 社 会	1	1					
	政 治 ・ 経 済	1	1					
	日 本 史	2	2					
	世 界 史	2		2				
	倫 理	2		2				
	地 理	2			2			
	基 礎 数 学 I	4	4					
	基 礎 数 学 II	4	4					
	微 分 積 分 I	4		4				
	微 分 積 分 II	4			4			
	線 形 代 数	4		4				
	微 分 方 程 式	2			2			
	物 理 I	3	3					
	物 理 II	3		3				
	化 学 I	5	2	3				
	保 健 ・ 体 育	9	2	2	2	2	1	
	英 語	12	4	4	4			
英 語 A	2				2			
英 会 話	1	1						
英 語 L L	1	1						
選択必修	音 楽	1	1				一科目修得 (同時開講)	
	美 術	1	1					
	書 道	1	1					
	経 済 学 概 説	2				2	一科目修得 (同時開講)	
	法 学 概 説	2				2		
	化 学 II	2				2	一科目修得 (同時開講)	
	数 学 演 習	2				2		
	物 理 学	2				2		
	生 物 学 概 説	2				2		
	哲 学 概 説	2					2	一科目修得 (同時開講)
歴 史 学 概 説	2					2		
小 計	95	30	26	16	18	5		
選択科目	英 語 B	2					外国語選択 (同時開講)	
	独 語	2				2		
	中 国 語	2				2		
	数 学 特 論	2					2	一般選択 (同時開講)
	心 理 学	1					1	
	小 計	9	0	0	0	0	9	
開設単位数合計	104	30	26	16	18	14		
履修可能単位数	87	28	26	16	10	7		

専 門 科 目

(機械工学科)

平成18年度入学生から適用

授 業 科 目	単位数	学年別配当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応 用 数 学 I	2				2		
応 用 数 学 II	2				2		
応 用 物 理 I	2			2			
応 用 物 理 II	2				2		
機 械 基 礎 論	1	1					
材 料 と 加 工	1	1					
情 報 処 理 I	1		1				
情 報 処 理 II	1			1			
機 械 工 作 法 I	2		2				
機 械 工 作 法 II	1			1			
工 業 力 学	2			2			
材 料 力 学 I	2			2			
材 料 力 学 II	2				2		
材 料 学 I	1			1			
材 料 学 II	2				2		
機 械 設 計 法 I	1			1			
機 械 設 計 法 II	2				2		
機 構 学	2			2			
機 械 力 学	2					2	
熱 力 学	2				2		
水 力 学	2				2		
情 報 工 学	1				1		
熱 機 関 工 学 I	1					1	
自 動 制 御	1					1	
計 測 工 学	1					1	
伝 熱 工 学	1					1	
工 学 倫 理	1					1	
メカトロニクス I	1				1		
メカトロニクス II	1					1	
工 業 英 語 I	1					1	
機 械 製 図 I	2	2					
機 械 製 図 II	2		2				
機 械 製 図 III	2			2			
設 計 製 図 I	2				2		
設 計 製 図 II	2				2		
設 計 製 図 III	2					2	
機 械 実 習 I	3	3					
機 械 実 習 II	3		3				
工 学 実 験 I	3			3			
工 学 実 験 II	4				4		
工 学 実 験 III	2					2	
卒 業 研 究	8					8	
小 計	79	7	8	17	26	21	
選 択 科 目	材 料 力 学 演 習	1				1	
	材 料 力 学 III	1				1	
	熱 機 関 工 学 II	1				1	
	品 質 管 理	1				1	
	工 業 英 語 II	1				1	
	熱 力 学・水 力 学 演 習	1				1	
	流 体 機 械	1				1	専門選択 (同時開講)
	ト ラ イ ボ ロ ジ ー	1				1	
	コ ン ピ ュ ー タ 概 論	1				1	
	電 気 電 子 回 路	1				1	つながり工学選択 (同時開講)
	バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 概 論	1				1	
	社 会 シ ス テ ム	1				1	
	校 外 実 習	(1)				(1)	
	課 題 学 修						単位数は別に定める
小 計	12	0	0	0	0	12	
開設単位数合計	91	7	8	17	26	33	
履修可能単位数	87	7	8	17	26	29	

専 門 科 目

(電気電子工学科)

平成18年度入学生から適用

授 業 科 目	単位数	学年別配当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応 用 数 学 I	2				2		
応 用 数 学 II	2				2		
応 用 物 理 I	2			2			
応 用 物 理 II	2				2		
電 磁 気 学 I	4			4			
電 磁 気 学 II	2				2		
電 気 回 路 I	1	1					
電 気 回 路 II	3		3				
電 気 回 路 III	2			2			
電 気 回 路 IV	1				1		
電 気 回 路 V	2				2		
情 報 処 理	4	4					
プ ロ グ ラ ミ ン グ	2		2				
ア ル ゴ リ ズ ム	1			1			
電 子 回 路	2			2			
電 子 回 路 設 計	1				1		
デ ィ ジ タ ル 回 路 I	1			1			
デ ィ ジ タ ル 回 路 II	1				1		
電 子 工 学	2				2		
電 気 計 測	2				2		
電 気 機 器 工 学 I	2			2			
電 気 機 器 工 学 II	2				2		
制 御 工 学 I	1					1	
コ ン ピ ュ ー タ	2				2		
通 信 工 学 I	1				1		
電 気 演 習 I	2	2					
電 気 演 習 II	1		1				
工 学 実 験 I	3		3				
工 学 実 験 II	4			4			
工 学 実 験 III	4				4		
工 学 実 験 IV	2					2	
デ ザ イン 実 習	2					2	
卒 業 研 究	8					8	
小 計	73	7	9	18	26	13	
発 変 電 工 学	1					1	専 門 選 択 9単位以上修得
送 配 電 工 学	1					1	
パ ワ ー エ レ ク ト ロ ニ ク ス	1					1	
電 気 材 料	2					2	
高 電 圧 工 学	1					1	
電 気 設 計	1					1	
シ ス テ ム 工 学	1					1	
制 御 工 学 II	1					1	
通 信 工 学 II	1					1	
情 報 理 論	1					1	
ネ ッ ト ワ ー ク ア ー キ テ ク チ ャ	1					1	
電 気 法 規	1					1	
量 子 力 学	2					2	
ハ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 概 論	1					1	
メ カ ト ロ ニ ク ス	1					1	
社 会 シ ス テ ム	1					1	
校 外 実 習	(1)				(1)		
課 題 学 修							単位数は別に定める
小 計	18	0	0	0	0	18	
開設単位数合計	91	7	9	18	26	31	
履修可能単位数	89	7	9	18	26	29	

専 門 科 目

(制御情報工学科)

平成18年度入学生から適用

授 業 科 目	単位数	学年別配当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応 用 数 学 I	2				2		
応 用 数 学 II	2				2		
応 用 物 理 I	2			2			
応 用 物 理 II	2				2		
情 報 数 学 I	1					1	
数 値 解 析	1					1	
英 語 特 論 I	2				2		
電 気 基 礎	2		2				
電 気 回 路 I	2			2			
電 気 回 路 II	2				2		
電 磁 気 学 I	2				2		
電 磁 気 学 II	1					1	
電 子 回 路 I	2			2			
電 子 回 路 II	2				2		
デ ィ ジ タ ル 回 路 I	1				1		
デ ィ ジ タ ル 回 路 II	1				1		
情 報 リ テ ラ シ ー	2	2					
プ ロ グ ラ ミ ン グ 基 礎 I	2	2					
プ ロ グ ラ ミ ン グ 基 礎 II	1		1				
プ ロ グ ラ ミ ン グ 応 用 I	2			2			
プ ロ グ ラ ミ ン グ 応 用 II	2			2			
コ ン ピ ュ ー タ 基 礎	2			2			
論 理 数 学	1			1			
情 報 理 論	2				2		
ア ル ゴ リ ズ ム と デ ー タ 構 造	2				2		
デ ー タ ベ ー ス	1					1	
コ ン ピ ュ ー タ アーキテクチャI	1					1	
ソ フ ト ウ ェ ア 設 計 I	1					1	
通 信 プ ロ ト コ ル	1				1		
通 信 工 学 I	1					1	
ロ ボ テ ィ ク ス I	1				1		
ロ ボ テ ィ ク ス II	1					1	
工 学 演 習 I	2	2					
工 学 演 習 II	2		2				
工 学 演 習 III	1			1			
工 学 実 験 基 礎	2	2					
工 学 実 験 I	2		2				
工 学 実 験 II	2		2				
工 学 実 験 III	2			2			
工 学 実 験 IV	2			2			
工 学 実 験 V	2				2		
工 学 実 験 VI	2				2		
卒 業 研 究	8					8	
小 計	77	8	9	18	26	16	
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 概 論	1					1	つながり工学選択 (同時開講)
メ カ ト ロ ニ ク ス	1					1	
社 会 シ ス テ ム	1					1	
英 語 特 論 II	1					1	専門選択Ⅰ 一科目以上修得
英 語 特 論 III	1					1	
コ ン ピ ュ ー タ アーキテクチャII	1					1	専門選択Ⅱ 一科目以上修得
ソ フ ト ウ ェ ア 設 計 II	1					1	
情 報 数 学 II	1					1	専門選択Ⅲ 一科目以上修得
数 値 解 析 II	1					1	
知 識 工 学	1					1	専門選択Ⅳ 一科目以上修得
画 像 工 学	1					1	
電 磁 気 学 III	1					1	
情 報 特 論	1					1	
機 能 材 料 工 学	1					1	
通 信 工 学 II	1					1	
校 外 実 習	(1)				(1)		
課 題 学 修							単位数は別に定める
小 計	15	0	0	0	0	15	
開設単位数合計	92	8	9	18	26	31	
履修可能単位数	92	8	9	18	26	29	



専 門 科 目

(都市システム工学科)

平成18年度入学生から適用

授 業 科 目	単位数	学年別配当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	都市システム工学概論	2	2				
	情 報 処 理	2		2			
	工 学 基 礎 I	1		1			
	工 学 基 礎 II	2			2		
	応 用 物 理 I	2			2		
	応 用 物 理 II	2				2	
	応 用 数 学 I	2				2	
	応 用 数 学 II	2				2	
	コンクリート構造学	2				2	
	建設材料学	1					1
	構造力学 I	4			4		
	構造力学 II	2				2	
	鋼 構 造 学	1				1	
	土 質 力 学 I	4			4		
	土 質 力 学 II	2				2	
	地 盤 工 学	1					1
	水 理 学 I	4			4		
	水 理 学 II	2				2	
	応 用 水 理 学	1					1
	河 川 工 学	1					1
	測 量 学	2		2			
	都 市 計 画	2				2	
	道 路 交 通 工 学	2				2	
	衛 生 工 学	2				2	
	防 災 工 学	2					2
	実 験 実 習	20	4	4	4	4	4
	( 情 報 処 理 演 習 )	(4)	(2)	(2)			
	( 構 造 ・ 材 料 実 験 )	(3)	(1)		(1)	(1)	
	( 設 計 製 図 )	(6)	(1)			(1)	(4)
	( 土 質 実 験 )	(2)			(2)		
( 水 理 実 験 )	(1)			(1)			
( 測 量 実 習 )	(3)		(2)		(1)		
( 衛 生 実 験 )	(1)				(1)		
P B L	1					1	
卒 業 研 究	10					10	
小 計	81	6	9	20	25	21	
選択科目	数 値 演 算 法	1					1
	振 動 学	1					1
	建 設 施 工 学	1					1
	公 園 緑 地 計 画	1					1
	環 境 計 画	1					1
	応 用 測 量 学	1					1
	環 境 シ ス テ ム	1					1
	建 築 学 概 論	1				1	
	コ ン ピ ュ ー タ 概 論	1					1
	メ カ ト ロ ニ ク ス	1					1
	電 気 電 子 回 路	1					1
	ハ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 概 論	1					1
	校 外 実 習	(1)				(1)	
	課 題 学 修						
小 計	12	0	0	0	1	11	
開設単位数合計	93	6	9	20	26	32	
履修可能単位数	90	6	9	20	26	29	

つながり工学選択  
(同時開講)

単位数は別に定める